

## 指定管理者モニタリングレポート（令和 7 年度）

作成日 令和8年6月19日

|                 |                                                                   |                                                             |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| 施 設 名           | 加茂野保育園                                                            |                                                             |
| 所 在 地           | 美濃加茂市加茂野町鷹之巣1453番地                                                |                                                             |
| 指 定 管 理 者       | 名 称 株式会社 セリオ<br>代表者 代表取締役 黒崎 泰司<br>住 所 大阪市北区堂島 1-5-17 堂島グランドビル 8F |                                                             |
| 指定期間・選定方法       | R5.4.1～R8.3.31                                                    | <span style="border: 1px solid black;">公募</span> ・非公募(任意指定) |
| モニタリングの実施方法等    | 加茂野保育園・児童館において実施                                                  |                                                             |
| 担 当 課<br>(問合せ先) | 健康こども部こども未来課                                                      |                                                             |

### モニタリングの総合結果及び業務改善に向けた方針

「美濃加茂市立加茂野保育園及び加茂野児童館指定管理業務仕様書」中の「(2)管理運営の基本方針」に基づいた管理運営が行われているかを確認した。

指定管理の初年度である令和5年度においては、引継ぎ期間や人員体制確保、地方部におけるノウハウの不足により、従前の保育内容を引き継ぎ実施していくことについて難しい面があったことから、毎月随時モニタリングを実施し、円滑な管理運営が行えるように指定管理者と連絡調整を図ってきたところである。

そのような中で令和 7 年度においては、前年度に引き続き、職員の採用や職員研修を積極的に行い人員体制の強化が図られた。

また保育サービスについては、昨年から引き続きおむつのサブスクリプションサービスの提供や、乳幼児保育へのコットの導入、英会話教室などのサービスを実施していた。また令和 7 年度から新たに医療的ケア児の受け入れ体制の整備や、トヨタカレンダーに係る休日保育の実施検討のために、保護者アンケート及び休日保育を試験的に実施し、保育サービスの向上に取り組んでいた。

苦情対応についても職員間で情報共有を行い、受付から解決まで迅速な対応が行われた。

そうした取り組みの結果、保護者アンケートでは前年度比較して、全体的に高評価の割合が上昇する結果となった。特に「現在の株式会社セリオによる運営での民営化について賛成ですか？」との質問については、「はい。」及び「どちらかといえば、はい。」の割合が、令和 6 年度 76%に対し、令和 7 年度は 85%に上昇した。

今後も質の高い保育の実践に向けて、保育士等人員の安定的な雇用を図ること、園内研修や交流保育などにより同僚性の高い組織を志向すること、円滑なコミュニケーションを通じ、保護者との良好な関係を築くことについて、不断の取り組みを実践されたい。

併せて、特別保育の継続的な実施、休日、延長保育及び医療的ケア児保育の実施など保育サービスの充実を図られたい。

### ①経営分析に関すること

・事業収支は△1,950 千円となった。前年度と比較した主な項目としては、まず収入について、保育事業収入の補助金事業収益(公費)が対前年 3,980 千円の減額で、これは看護師の退職により補助金収入が減収したためである。

続いて費用について、人件費が対前年 4,421 千円の減額で、これは看護師の退職により人件費が減額したためである。次に事務費の事務委託費は対前年 4,793 千円の増額で、これは(株)セリオの本社で発生する経費(経理部や総務部の人件費など)のうち、加茂野保育園に係る経費相当額の見直しをおこなったためである。最後に固定資産取得支出の器具及び備品取得支出は対前年 2,877 千円の増額で、これは防犯カメラの購入設置費である。防犯カメラの購入費は、過去の繰越金 23,445 千円の範囲内であり、また保育サービス向上のための投資資金で一過性の支出であると言えるため、本支出を除くと事業収支は収入の範囲内の支出で適正であると判断した。

・人件費比率は対前年比 5.5 ポイント減少となったが、これは看護師の退職により人件費が減額したためである。

・外部委託比率は対前年比 2.9 ポイント増加となったが、これは(株)セリオの本社で発生する経費(経理部や総務部の人件費など)のうち、加茂野保育園に係る経費相当額の見直しをおこない、費用が増額となったためである。

・利用者1人当たりの管理運営コストについては対前年 4,425 円の増額で、これは前年度に比べ総費用が増額したことで、年間利用者が減少したためである。

・利用者1人当たりの市負担コストについては対前年 14,991 円の増額で、これは主に加茂野保育園園舎の外部改修工事を実施し費用が増額したこと、年間利用者が減少したためである。

### ②事業計画・実施事業に関すること

・事業計画のうち、概ね予定通りに執行することができていた。

・収支計画との整合性については、保育サービス向上のための投資資金で一過性の支出である防犯カメラの購入費を除くと収入の範囲内での支出が行われ、概ね収支計画との整合は図れたと判断した。

・人員配置については、仕様書で定める常勤職員数を配置し、かつ仕様書で定めのない非常勤の保育士や事務員を配置していた。

・保護者アンケートや ES 調査(職員満足度調査)を実施し、保育環境や労働環境の改善を行っていた。

### ③経理に関すること

・指定管理業務に係る銀行口座については、保育園専用口座を開設し、帳簿等は経理部により適正に管理されていた。

・現金は金庫にて管理し、費用ごとに出納帳への記載の上、毎月 25 日に締め作業及び本部にてチェックを行い管理していた。

### ④施設管理に関すること

・保守点検・検査・修繕については、仕様書に基づき適正に実施されていた。

・駐車場の保全・管理、施設の警備について、必要時間帯に警備担当を駐車場に配置し管理していた。また令和 7 年 3 月よりみまもりカメラ(防犯カメラ)を計 13 台設置し施設の警備に努めていた。

#### ⑤サービスに関すること

- ・サービス向上として、令和 7 年度は新たに医療的ケア時の受入体制を整えた。またトヨタカレンダーによる休日保育について保護者アンケート及び試験的に休日保育を実施し、保育サービスの向上に取り組んだ。
- ・PR 等についてはコドモンを利用し、保護者へ園内活動の情報発信を高頻度で行っていた。
- ・利用者アンケート結果をサービスの向上に生かしており、結果として令和 7 年度は前年度に引き続き高評価のアンケート結果となった。
- ・サービス向上として、研修計画のとおり、月 1～2 回程度の研修を計画しサービス向上に努めていた。

#### ⑥その他

- ・個人情報の収集、利用、保護に関するプライバシーポリシーを策定し、利用者に周知していた。
- ・雇用・労働条件への適切な配慮については、定期的な職員アンケートを行い、労働環境や労働条件についての意見を収集し改善を行っていた。
- ・市と連絡体制については、毎月随時モニタリングを実施し、市と密に報告や調整を行った。特に医療的ケア児の受入れに向け協議・検討を進め、令和 8 年度からの受入れ体制を構築した。

## 指定管理者モニタリングレポート（令和7年度）

作成日 令和8年6月19日

|               |                                                                 |              |
|---------------|-----------------------------------------------------------------|--------------|
| 施設名           | 加茂野児童館                                                          |              |
| 所在地           | 美濃加茂市加茂野町鷹之巣1453番地                                              |              |
| 指定管理者         | 名称 株式会社 セリオ<br>代表者 代表取締役 黒崎 泰司<br>住所 大阪市北区堂島 1-5-17 堂島グランドビル 8F |              |
| 指定期間・選定方法     | R5.4.1～R8.3.31                                                  | 公募・非公募(任意指定) |
| モニタリングの実施方法等  | 加茂野保育園・児童館において実施                                                |              |
| 担当課<br>(問合せ先) | 健康こども部こども未来課                                                    |              |

### モニタリングの総合結果及び業務改善に向けた方針

・加茂野児童館については、令和5年度から(株)セリオが管理運営を開始し、「児童館ガイドライン(平成30年10月1日子発 1001 第1号厚生労働省子ども家庭局長通知)」及び本市の児童館運営のルールに沿った形での運営・維持管理が行われている。

・令和6年度に引き続き、「児童館お楽しみ会」や「クリスマス会」、「夏休み講座」など様々なイベントを、加茂野地区の民生児童委員及び健寿会会員、西中学校の中学生などの地域ボランティアの方の協力を得ながら開催し、多くの交流が図られた。また令和7年度からは新たに、小学生宣伝部及び中学生企画運営ボランティアを実施し、地元小・中学生にイベントの運営体験の場を設ける試みを行った。

・次に運営上の課題及びその解決方策について述べたい。

①児童館は18歳未満のすべての子どもを対象とした施設であるが、加茂野児童館は主に乳幼児の利用者が多く、市内の子育て支援施設(サンサンルーム・にじいろ広場・ほたるの広場)との差別化を図るのが難しい状況にある。そのような中、令和7年度は小学生宣伝部及び中学生企画運営ボランティアを実施したことで、小中学生の利用者の増加に貢献した。今後も、小中高生を対象とした行事を拡充し実施することで、加茂野児童館が「地域における遊び及び生活の援助と子育て支援を行い、子どもの心身を育成し情操をゆたかにすることを目的とする施設」となるように努められたい。

②令和6年度に引き続き、遊戯室については平日午後(おおむね13時から19時)を加茂野児童館放課後児童クラブが利用していることで、平日午後の利用については児童館の専用室のみに限られ、児童館での遊び、行事の実施など子どもたちの利用が制限されている。また、加茂野保育園が行事等で遊戯室を利用する場合も利用が制限されている。

今後も、加茂野保育園との連絡調整を密にされ、遊戯室が使用できる日時を増やすとともに、場所的な制約があり活動が制限されるが、加茂野児童館が子どもの居場所の一つとなるために、行事等の実施について、さらなる創意工夫をお願いしたい。

### ①経営分析に関すること

- ・令和 7 年度は支出決算額 10,887 千円、収入決算額 10,960 千円で事業収支は 72 千円の黒字となった。前年度と比較しても大きく変動する項目はなく、前年度並みの経営状況となった。
- ・支出のうち多くが職員の人件費で占められており、人件費比率は 78.4%である。
- ・児童館は無料で利用できる施設であり、利用料金比率は 0.0%である。

### ②事業計画・実施事業に関すること

- ・仕様書に則った運営が行われた。また仕様書の適正従業員である館長 1 名、職員 1 名以上に対し、令和 7 年度は館長 1 名、常勤職員 1 名、非常勤職員 2 名での人員体制で事業を実施した。
- ・引き続き、お楽しみ会、夏休み小学生講座、クリスマス会をメインとしたイベントを、前回参加者の意見を取り入れながら実施した。また令和 7 年度は、小学生宣伝部及び中学生企画運営ボランティアを実施し、地元小・中学生にイベントの運営体験の場を設ける新たな試みを実施した。

### ③経理に関すること

- ・児童館固有の口座で資金管理しており、事業に係る経費が適切に支出されていた。
- ・令和 7 年度も自主事業は行っておらず、経費は主に職員の人件費に使われていた。
- ・令和 6 年度に引き続き帳簿については事務局・管理課・経理課の 3 者でトリプルチェックを行い、誤りの起きにくい体制が整えられていた。

### ④施設管理に関すること

- ・小、中、高生が利用する際は利用者情報の登録を徹底し緊急連絡先等を把握する体制を整えていた。また社内の連絡網を整備していた。
- ・新たな備品は備品購入記録に記載し、月に 1 回備品チェックを 2 名体制で実施していた。
- ・保育園側で警備担当を駐車場に配置し管理した。また令和 7 年 3 月よりみまもりカメラ(防犯カメラ)を計 13 台設置し施設の警備に努めた。

### ⑤サービスに関すること

- ・利用者アンケートを継続的に行ない、毎月の職員会議で共有、改善点について話し合いを行った。
- ・利用者アンケートの結果を反映し、令和 7 年度は小学生宣伝部及び中学生企画運営ボランティアを実施し、地元小・中学生にイベントの運営体験の場を設ける新たな試みを行った。

### ⑥その他

- ・個人情報管理台帳・リスク管理表・個人情報授受記録表等により適切に処理しており、内部書面監査による指導を受けていた。
- ・今年度も廃材を利用したおもちゃの作成を行った。あさがおを使った緑のカーテンは施設の修繕工事に伴い今年度は実施していない。
- ・小、中、高生が利用する際は利用者情報の登録を徹底し緊急時の連絡先などを把握していた。また、みまもりカメラ(防犯カメラ)設置し防犯体制を整えていた。緊急時の連絡網を社内で整えていた。
- ・適切な勤怠管理と 3 か月に 1 度の契約更新面談を全職員に対して実施していた。

指定管理者 期末モニタリング チェックリスト(令和7年度)

|      |   |
|------|---|
| 総合評価 | B |
|------|---|

実施日 R8年 6月 19日  
担当課 こども未来課

|        |                |      |                                                  |
|--------|----------------|------|--------------------------------------------------|
| 対象施設   | 加茂野保育園         | 選定方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 公募・非公募(任意指定) |
| 設置目的   | 児童福祉法に基づく保育の提供 |      |                                                  |
| 指定管理者名 | 株式会社 セリオ       | 指定期間 | R5.4.1～R8.3.31                                   |

| 総括            | B                       | R5年度       | R6年度      | R7年度       | 年度 | 年度 | 評価 |
|---------------|-------------------------|------------|-----------|------------|----|----|----|
| ①<br>経営<br>分析 | 事業収支(円)                 | 19,348,240 | 4,733,694 | △1,949,592 |    |    | B  |
|               | 利用料金比率(%)               | 0.0        | 0.0       | 0.0        |    |    | B  |
|               | 自主事業収入比率(%)             | —          | —         | —          |    |    | —  |
|               | 人件費比率(%)                | 72.6       | 75.3      | 69.8       |    |    | B  |
|               | 外部委託費比率(%)              | 11.86      | 10.4      | 13.3       |    |    | B  |
|               | 利用者1人当たりの<br>管理運営コスト(円) | 57,524     | 69,528    | 73,953     |    |    | B  |
|               | 利用者1人当たりの<br>市負担コスト(円)  | 89,041     | 88,976    | 103,967    |    |    | B  |
|               | 施設1㎡当たりの<br>利用者数(人)     | 1.3        | 1.3       | 1.3        |    |    | B  |

※上記の経営分析については、過去の実績や類似施設と比較して評価する(優良:A、良好:B、問題有:C、要改善:D)

| ②実施事業に関すること |                              | 総括 | B | 一次<br>評価 | 評価理由等                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-------------|------------------------------|----|---|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1           | 施設の設置目的に沿った事業を実施したか。目標を達成したか |    |   | B        | 設置目的に沿った事業を実施していた。                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 2           | 収支計画との整合性はあったか               |    |   | B        | 令和7年度支出予算額123,276千円、収入予算額123,276千円に対し、令和7年度支出決算額123,428千円、収入決算額121,478千円で、事業収支は△1,950千円となった。<br>支出の主な増加要因としては、防犯カメラの購入(対前年比2,877千円増加)と、保育事業本部経費の見直し(対前年比4,886千円増加)によるものである。<br>防犯カメラの購入費は、繰越金(23,445千円)の範囲内であり、また保育サービス向上のための投資資金で一過性の支出であると言えるため、本支出を除くと収入の範囲内での支出が行われ、概ね収支計画との整合は図れたと判断した。 |
| 3           | 開館時間、休館日は適正に守られていたか          |    |   | B        | 仕様書に基づき適正に守られた。                                                                                                                                                                                                                                                                              |

|   |                            |   |                                                  |
|---|----------------------------|---|--------------------------------------------------|
| 4 | 資格者の人員配置など職員体制が適正に整えられていたか | A | 仕様書で定める常勤職員数を配置し、かつ仕様書で定めのない非常勤の保育士や事務員を配置していた。  |
| 5 | 公共性・公平性が保たれていたか            | B | 公共性・公平性が保たれていた。                                  |
| 6 | 改善指示事項や要望が事業に反映されていたか      | A | 保護者アンケートや ES 調査(職員満足度調査)を実施し、保育環境や労働環境の改善を行っていた。 |
| 7 | 自主事業は適正に実施されていたか           | — | 自主事業は実施していない。                                    |

| ③経理に関すること |                                | 総括 | B | 一次評価 | 評価理由等                                                      |
|-----------|--------------------------------|----|---|------|------------------------------------------------------------|
| 1         | 指定管理業務に係る固有の銀行口座が適正に管理されていたか   |    |   | B    | 適正に管理されていた。                                                |
| 2         | 協定に基づいた支出が適正に行われたか             |    |   | B    | 適正に行われていた。                                                 |
| 3         | 指定管理業務と自主事業の会計が明確に区分して管理されていたか |    |   | —    | 自主事業は実施していない。                                              |
| 4         | 帳簿が適正に記載・管理されていたか              |    |   | B    | 適正に記載・管理されていた。                                             |
| 5         | 帳簿を適正に記載・管理する体制が整えられていたか       |    |   | B    | 事業所内の経理部、業務管理チームによる管理体制が整えられていた。                           |
| 6         | 現金は適正に管理されていたか                 |    |   | B    | 現金は金庫にて管理し、費用ごとに出納帳への記載の上、毎月 25 日に締め作業及び本部にてチェックを行い管理していた。 |

| ④施設管理に関すること |                             | 総括 | B | 一次評価 | 評価理由等                                                                       |
|-------------|-----------------------------|----|---|------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 1           | 保守点検・検査・修繕は適正に実施されたか        |    |   | B    | 仕様書に基づき適正に実施されていた。                                                          |
| 2           | 清掃は確実に行われたか                 |    |   | B    | 定期的な清掃が実施されていた。                                                             |
| 3           | マスターキー等の管理体制は十分であったか        |    |   | B    | 事業者内の規定により管理されていた。また社内の内部監査を実施することでリスク管理を行っていた。                             |
| 4           | 緊急時の連絡体制は整えられていたか           |    |   | B    | 緊急時の連絡網をリスト化して職員室内に掲示することで、連絡体制を整えていた。                                      |
| 5           | 避難経路の安全性は確保されていたか           |    |   | B    | 保育安全計画のとおり定期的な点検や防災訓練を実施し、避難経路の安全性を確保していた。                                  |
| 6           | 備品は適切に管理されていたか              |    |   | B    | 備品管理簿により管理されていた。                                                            |
| 7           | 駐車場の保全・管理、施設の警備等は適切に行われていたか |    |   | A    | 必要時間帯に警備担当を駐車場に配置し管理していた。また令和 7 年 3 月よりみまもりカメラ(防犯カメラ)を計 13 台設置し施設の警備に努めていた。 |

| ⑤サービスに関すること |                                    | 総括 | A | 一次評価 | 評価理由等                                                                    |
|-------------|------------------------------------|----|---|------|--------------------------------------------------------------------------|
| 1           | 利用時間の延長など具体的にサービス向上や稼働率等の向上に取り組んだか |    |   | A    | 前年に引き続きおむつのサブスクリプションサービスや、コットを使用した保育(乳幼児限定)サービスを提供し、保護者の負担軽減及び衛生面の改善に努めて |

|   |                                     |   |                                                                                                |
|---|-------------------------------------|---|------------------------------------------------------------------------------------------------|
|   |                                     |   | いた。<br>令和 7 年度は新たに医療的ケア時の受入体制を整えた。またトヨタカレンダーによる休日保育について保護者アンケート及び試験的に休日保育を実施し、保育サービスの向上に取り組んだ。 |
| 2 | 苦情等の処理は適正かつ迅速に行われたか                 | B | 5 分ルール(本部や関係各所への報告)を徹底し、経過記録を共有フォルダや園内の定例会で共有し苦情解決に向けて対応していた。                                  |
| 3 | 苦情等の処理に関する書類は適正に整備・管理されていたか         | B | 苦情の経過記録を全職員が閲覧できる共有ファイルで管理し対応していた。また園内の定例会にて報告を行い職員間で進捗の共有を行う体制を整えていた。                         |
| 4 | ホームページ等でのPRは適正に行われたか                | A | コドモンを利用し、保護者へ園内活動の情報発信を高頻度で行っていた。                                                              |
| 5 | セルフモニタリングは適正に行われたか                  | B | 適正に行われていた。                                                                                     |
| 6 | 利用者アンケートの結果をサービスの向上にいかしたか           | A | サービスの向上に生かしており、結果として令和 7 年度は前年度に引き続き高評価のアンケート結果となった。                                           |
| 7 | サービス向上のために職員研修等を実施したか。接客態度に問題はなかったか | A | 研修計画のとおり、月 1～2 回程度の研修を計画しサービス向上に努めていた。                                                         |
| 8 | 経費縮減・費用対効果の向上(費用の最小化)を図る取組みを実施したか   | B | 令和 7 年度は防犯カメラの購入により費用が増加するも、おおむね予算額どおりの執行状況となった。                                               |

| ⑥その他 |                                    | 総括 | B | 一次評価 | 評価理由等                                                                      |
|------|------------------------------------|----|---|------|----------------------------------------------------------------------------|
| 1    | 施設の管理に係る情報の管理や情報公開は適正に行われたか        |    |   | B    | 園でのイベントや活動についてのPRを積極的に行い、保護者が参加しやすいように努めていた。                               |
| 2    | 個人情報適正に利用・管理されていたか                 |    |   | A    | 個人情報の収集、利用、保護に関するプライバシーポリシーを策定し、利用者に周知していた。                                |
| 3    | 環境に配慮した事業を推進したか                    |    |   | B    | 廃材を活用した行事を実施していた。                                                          |
| 4    | 業務実施に必要な保険に加入していたか                 |    |   | B    | 傷害保険、賠償保険といった業務に必要な保険に加入していた。                                              |
| 5    | 利用者及び職員の安全管理に関する体制・仕組みが適切に整えられていたか |    |   | B    | 安全管理計画を策定し、体制を整えていた。                                                       |
| 6    | 労働法令を遵守し、雇用・労働条件への適切な配慮がされていたか     |    |   | A    | 定期的な職員アンケートを行い、労働環境や労働条件についての意見を収集し改善を行っていた。                               |
| 7    | 地域との連携・協働は図られたか。まちづくりに配慮した事業を推進したか |    |   | B    | 園庭開放の周知や小学生との交流イベント、地域の民生委員が開催するイベントへの参加などを実施した。                           |
| 8    | 市と連絡を密にしていたか                       |    |   | A    | 毎月随時モニタリングを実施し、市と密に報告や調整を行った。特に医療的ケア児の受入れに向け協議・検討を進め、令和 8 年度からの受入れ体制を構築した。 |

●経営分析の指標と評価の考え方

| 評価指標                 | 計算方法                | 評価の考え方                                                                     |
|----------------------|---------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| ◆事業収支(円)             | 収入－支出<br>※自主事業収支を含む | 事業全体が黒字であるかを確認し、経営努力を評価する。赤字の場合、管理継続性の面で課題となるため、市及び指定管理者で黒字転換に向けた協議が必要である。 |
| ◆利用料金比率(%)           | 利用料金収入／収入×100       | 収入に占める利用料金の割合。指定管理者の主たる収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを評価する。                       |
| ◆自主事業収入比率(%)         | 自主事業収入／収入×100       | 収入に占める自主事業収入の割合。指定管理料のみに依存していないか、収入増加に努めているかなどを評価する。                       |
| ◆人件費比率(%)            | 人件費／支出×100          | 支出に占める人件費の割合。支出の中で人件費が高すぎないか、抑制しすぎていないかを評価する。                              |
| ◆外部委託比率(%)           | 外部委託費合計／支出×100      | 支出に占める外部委託費の割合。外部委託に依存しすぎていないかを評価する。                                       |
| ◆利用者1人当たりの管理運営コスト(円) | 支出／延利用者数            | 利用者1人当たりに対する管理運営コストが適正であるかを確認する。前年度との比較、類似施設との比較などにより効率性を評価する。             |
| ◆利用者1人当たりの市負担コスト(円)  | 市の支出／延利用者数          | 利用者1人当たりに対する市負担コストが適正であるかを確認する。前年度との比較、類似施設との比較などにより効率性を評価する。              |
| ◆施設1㎡当たりの利用者数(人)     | 延利用者数／延床面積          | 施設1㎡当たりの利用者数を確認する。利用者に対して施設の大きさが適当か、類似施設との比較により効率性を評価する。                   |

※過去の実績や類似施設と比較して評価する(優良:A、良好:B、問題有:C、要改善:D)

●評価の判定基準

|        |                                                                                                                                                              |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 一次評価 | A(優良)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準よりも優れている<br>B(良好)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準に達している<br>C(課題有)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しているが、一部課題がある<br>D(要改善)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しておらず、早急な改善が必要である |
| ② 総括   | A(優良)= 一次評価がすべてB以上であり、かつAが半数以上である<br>B(良好)= 一次評価がすべてC以上であり、かつABが半数以上である<br>C(課題有)= 一次評価がすべてC以上であり、かつABが半数未満である<br>D(要改善)= 一次評価にDが含まれている                      |
| ③ 総合評価 | A(優良)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数以上である<br>B(良好)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数未満である<br>C(課題有)= 総括がすべてC以上であり、かつCが含まれている<br>D(要改善)= 総括にDが含まれている                                 |

指定管理者 期末モニタリング チェックリスト(令和7年度)

|      |   |
|------|---|
| 総合評価 | B |
|------|---|

実施日 R8年 6月 19日  
担当課 こども未来課

|        |                                 |      |                |
|--------|---------------------------------|------|----------------|
| 対象施設   | 加茂野児童館                          | 選定方法 | 公募・非公募(任意指定)   |
| 設置目的   | 児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするため |      |                |
| 指定管理者名 | 株式会社 セリオ                        | 指定期間 | R5.4.1～R8.3.31 |

| 総括     | B                   | R5 年度     | R6 年度   | R7 年度  | 年度 | 年度 | 評価 |
|--------|---------------------|-----------|---------|--------|----|----|----|
| ① 経営分析 | 事業収支(円)             | 1,292,899 | 445,637 | 72,618 |    |    | B  |
|        | 利用料金比率(%)           | 0.0       | 0.0     | 0.0    |    |    | —  |
|        | 自主事業収入比率(%)         | —         | —       | —      | —  | —  | —  |
|        | 人件費比率(%)            | 92.8      | 76.7    | 78.4   |    |    | B  |
|        | 外部委託費比率(%)          | 0.0       | 19.3    | 18.0   |    |    | B  |
|        | 利用者1人当たりの管理運営コスト(円) | 1,228     | 1,566   | 1,661  |    |    | B  |
|        | 利用者1人当たりの市負担コスト(円)  | 1,411     | 1,633   | 1,673  |    |    | B  |
|        | 施設1㎡当たりの利用者数(人)     | 26.1      | 24.8    | 24.2   |    |    | B  |

※上記の経営分析については、過去の実績や類似施設と比較して評価する(優良:A、良好:B、問題有:C、要改善:D)

| ②実施事業に関すること |                              | 総括 | B | 一次評価 | 評価理由等                                                                                                                                 |
|-------------|------------------------------|----|---|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1           | 施設の設置目的に沿った事業を実施したか。目標を達成したか |    |   | B    | 仕様書等に則り運営されている。                                                                                                                       |
| 2           | 収支計画との整合性はあったか               |    |   | B    | 令和7年度支出予算額 10,960 千円、収入予算額 10,960 千円に対し、令和7年度支出決算額 10,887 千円、収入決算額 10,960 千円となった。支出は予算額範囲内での執行に、収入は予算額通りの執行状況となり、収支計画との整合性が図れた。       |
| 3           | 開館時間、休館日は適正に守られていたか          |    |   | B    | 仕様書に基づき適正に守られた。                                                                                                                       |
| 4           | 資格者の人員配置など職員体制が適正に整えられていたか   |    |   | A    | 有資格者が適切に配置されている。<br>仕様書の適正従業員である館長 1 名、職員 1 名以上に対し、令和7年度は館長 1 名、常勤職員 1 名、非常勤職員 2 名での人員体制で事業を実施した。                                     |
| 5           | 公共性・公平性が保たれていたか              |    |   | B    | 公共性・公平性が保たれていた。                                                                                                                       |
| 6           | 改善指示事項や要望が事業に反映されていたか        |    |   | A    | 引き続き、お楽しみ会、夏休み小学生講座、クリスマス会をメインとしたイベントを、前回参加者の意見を取り入れながら実施した。<br>また令和7年度は、小学生宣伝部及び中学生企画運営ボランティアを実施し、地元小・中学生にイベントの運営体験の場を設ける新たな試みを実施した。 |
| 7           | 自主事業は適正に実施されていたか             |    |   | —    | 自主事業は実施していない。                                                                                                                         |

| ③経理に関すること |                                | 総括 | B | 一次評価 | 評価理由等                                                                       |
|-----------|--------------------------------|----|---|------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 1         | 指定管理業務に係る固有の銀行口座が適正に管理されていたか   |    |   | B    | 加茂野児童館固有の口座で管理されていた。                                                        |
| 2         | 協定に基づいた支出が適正に行われたか             |    |   | B    | 決算書にて適正に行われていたことを確認。                                                        |
| 3         | 指定管理業務と自主事業の会計が明確に区分して管理されていたか |    |   | —    | 自主事業は実施していない。                                                               |
| 4         | 帳簿が適正に記載・管理されていたか              |    |   | B    | 事業者内のチェックリストに沿って適正に記載・管理されていた。                                              |
| 5         | 帳簿を適正に記載・管理する体制が整えられていたか       |    |   | B    | 事務局・管理課・経理課にてトリプルチェックを実施し管理していた。                                            |
| 6         | 現金は適正に管理されていたか                 |    |   | B    | 事業者内のチェックリストに沿って適正に管理されていた。また金庫の鍵を保管するキーボックスをダイヤル式に変更し、館長しか扱えないようにして管理していた。 |

| ④施設管理に関すること |                             | 総括 | B | 一次評価 | 評価理由等                                                            |
|-------------|-----------------------------|----|---|------|------------------------------------------------------------------|
| 1           | 保守点検・検査・修繕は適正に実施されたか        |    |   | B    | 点検類は保育園側で仕様書通り実施されていた。今年度、修繕は実施していない。                            |
| 2           | 清掃は確実に行われたか                 |    |   | B    | 毎日、清掃・消毒作業を行っていた。                                                |
| 3           | マスターキー等の管理体制は十分であったか        |    |   | B    | 適切に管理されていた。                                                      |
| 4           | 緊急時の連絡体制は整えられていたか           |    |   | A    | 小、中、高生が利用する際は利用者情報の登録を徹底し緊急連絡先等を把握する体制を整えていた。また社内の連絡網を整備していた。    |
| 5           | 避難経路の安全性は確保されていたか           |    |   | B    | 毎朝、避難経路上に危険なものがないか点検を実施し、安全性の確保に努めていた。                           |
| 6           | 備品は適切に管理されていたか              |    |   | A    | 新たな備品は備品購入記録に記載し、月に1回備品チェックを2名体制で実施していた。                         |
| 7           | 駐車場の保全・管理、施設の警備等は適切に行われていたか |    |   | A    | 保育園側で警備担当を駐車場に配置し管理した。また令和7年3月よりみまもりカメラ(防犯カメラ)を計13台設置し施設の警備に努めた。 |

| ⑤サービスに関すること |                                    | 総括 | A | 一次評価 | 評価理由等                                                                                                                                                                                |
|-------------|------------------------------------|----|---|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1           | 利用時間の延長など具体的にサービス向上や稼働率等の向上に取り組んだか |    |   | A    | 令和5年度からは小学生・乳幼児親子の利用時間の設定を廃止し、誰でも閉館時間まで利用できるようにした。<br>令和6年度からは行事を月齢別ではなく誰でも参加できる形態に変更し、またあじさい子育て広場を毎週実施するようにした。<br>令和7年度は小学生宣伝部及び中学生企画運営ボランティアを実施し、地元小・中学生にイベントの運営体験の場を設ける新たな試みを行った。 |
| 2           | 苦情等の処理は適正かつ迅速に行われたか                |    |   | B    | 令和7年度、苦情はなかった。                                                                                                                                                                       |
| 3           | 苦情等の処理に関する書類は適正に整備・管理されていたか        |    |   | B    | 苦情等の処理については、苦情受付簿に記録し対応する体制を整えていた。                                                                                                                                                   |
| 4           | ホームページ等でのPRは適正に行われたか               |    |   | B    | 児童館だよりを更新しイベント等の周知をしていた。                                                                                                                                                             |
| 5           | セルフモニタリングは適正に行われたか                 |    |   | A    | 利用者アンケートを継続的に行ない、毎月の職員会議で共有、改善点について話し合いを行った。                                                                                                                                         |

|   |                                     |   |                                                                                     |
|---|-------------------------------------|---|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 6 | 利用者アンケートの結果をサービスの向上にいかしたか           | A | 利用者アンケートの結果を反映し、令和 7 年度は小学生宣伝部及び中学生企画運営ボランティアを実施し、地元小・中学生にイベントの運営体験の場を設ける新たな試みを行った。 |
| 7 | サービス向上のために職員研修等を実施したか。接客態度に問題はなかったか | A | 事業者内部や外部講師の研修を実施し、来館者への対応も誠実かつ丁寧に行っていた。                                             |
| 8 | 経費縮減・費用対効果の向上(費用の最小化)を図る取組みを実施したか   | A | 今年度も人件費削減・生産性向上のために勤怠管理システム・経費精算システム等を社内統一で使用。また保育園と共同で一部消耗品を使用していた。                |

| ⑥その他 |                                    | 総括 | B | 一次評価 | 評価理由等                                                                                      |
|------|------------------------------------|----|---|------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1    | 施設の管理に係る情報の管理や情報公開は適正に行われたか        |    |   | B    | 保育園と連携し管理していた。                                                                             |
| 2    | 個人情報適正に利用・管理されていたか                 |    |   | A    | 個人情報管理台帳・リスク管理表・個人情報授受記録表等により適切に処理しており、内部書面監査による指導を受けていた。                                  |
| 3    | 環境に配慮した事業を推進したか                    |    |   | B    | 今年度も廃材を利用したおもちゃの作成を行った。あさがおを使った緑のカーテンは施設の修繕工事に伴い今年度は実施していない。                               |
| 4    | 業務実施に必要な保険に加入していたか                 |    |   | B    | 傷害保険・損害賠償保険に加入していた。                                                                        |
| 5    | 利用者及び職員の安全管理に関する体制・仕組みが適切に整えられていたか |    |   | A    | 小、中、高生が利用する際は利用者情報の登録を徹底し緊急時の連絡先などを把握していた。また、みまもりカメラ(防犯カメラ)設置し防犯体制を整えていた。緊急時の連絡網を社内で整えていた。 |
| 6    | 労働法令を遵守し、雇用・労働条件への適切な配慮がされていたか     |    |   | A    | 適切な勤怠管理と 3 か月に 1 度の契約更新面談を全職員に対して実施していた。                                                   |
| 7    | 地域との連携・協働は図られたか。まちづくりに配慮した事業を推進したか |    |   | B    | イベントを行う際に民生委員に協力をいただいたり、今年度より新たに小中学生にイベントの運営や宣伝を協力してもらうなど地域と連携・協働した事業を実施していた。              |
| 8    | 市と連絡を密にしていたか                       |    |   | B    | 判断に迷う事や分からない事はこども未来課に相談し密に連携をしていた。                                                         |

### ●経営分析の指標と評価の考え方

| 評価指標         | 計算方法                | 評価の考え方                                                                     |
|--------------|---------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| ◆事業収支(円)     | 収入－支出<br>※自主事業収支を含む | 事業全体が黒字であるかを確認し、経営努力を評価する。赤字の場合、管理継続性の面で課題となるため、市及び指定管理者で黒字転換に向けた協議が必要である。 |
| ◆利用料金比率(%)   | 利用料金収入／収入×100       | 収入に占める利用料金の割合。指定管理者の主たる収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを評価する。                       |
| ◆自主事業収入比率(%) | 自主事業収入／収入×100       | 収入に占める自主事業収入の割合。指定管理料のみに依存していないか、収入増加に努めているかなどを評価する。                       |
| ◆人件費比率(%)    | 人件費／支出×100          | 支出に占める人件費の割合。支出の中で人件費が高すぎないか、抑制しすぎしていないかを評価する。                             |

|                      |                |                                                                |
|----------------------|----------------|----------------------------------------------------------------|
| ◆外部委託比率(%)           | 外部委託費合計／支出×100 | 支出に占める外部委託費の割合。外部委託に依存しすぎていないかを評価する。                           |
| ◆利用者1人当たりの管理運営コスト(円) | 支出／延利用者数       | 利用者1人当たりに対する管理運営コストが適正であるかを確認する。前年度との比較、類似施設との比較などにより効率性を評価する。 |
| ◆利用者1人当たりの市負担コスト(円)  | 市の支出／延利用者数     | 利用者1人当たりに対する市負担コストが適正であるかを確認する。前年度との比較、類似施設との比較などにより効率性を評価する。  |
| ◆施設1㎡当たりの利用者数(人)     | 延利用者数／延床面積     | 施設1㎡当たりの利用者数を確認する。利用者に対して施設の大きさが適当か、類似施設との比較により効率性を評価する。       |

※過去の実績や類似施設と比較して評価する(優良:A、良好:B、問題有:C、要改善:D)

●評価の判定基準

|        |                                                                                                                                                              |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 一次評価 | A(優良)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準よりも優れている<br>B(良好)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準に達している<br>C(課題有)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しているが、一部課題がある<br>D(要改善)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しておらず、早急な改善が必要である |
| ② 総括   | A(優良)= 一次評価がすべてB以上であり、かつAが半数以上である<br>B(良好)= 一次評価がすべてC以上であり、かつABが半数以上である<br>C(課題有)= 一次評価がすべてC以上であり、かつABが半数未満である<br>D(要改善)= 一次評価にDが含まれている                      |
| ③ 総合評価 | A(優良)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数以上である<br>B(良好)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数未満である<br>C(課題有)= 総括がすべてC以上であり、かつCが含まれている<br>D(要改善)= 総括にDが含まれている                                 |

## 指定管理者管理運営状況調書

### 1. 指定管理者・施設の基本情報

令和 8 年 6 月 19 日

|         |                                                                    |       |                                                  |
|---------|--------------------------------------------------------------------|-------|--------------------------------------------------|
| 指定管理者名  | 株式会社セリオ                                                            | 担当課   | こども未来課                                           |
| 指定期間    | R5. 4. 1～R8. 3. 31                                                 | 選定方法  | <input checked="" type="checkbox"/> 公募・非公募(任意指定) |
| 施設名     | 加茂野保育園・加茂野児童館                                                      | 施設の種類 | 子育て支援施設                                          |
| 所在地     | 岐阜県美濃加茂市加茂野町鷹之巣1453番地                                              |       |                                                  |
| 設置根拠条例等 | 美濃加茂市保育園の設置及び管理に関する条例、美濃加茂市児童館の設置及び管理に関する条例                        |       |                                                  |
| 設置目的・役割 | 保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うこと、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするため |       |                                                  |
| 実施事業    | 加茂野保育園及び児童館の運営                                                     |       |                                                  |

### 2. 施設の概要

|      |                       |                                                                              |                 |                 |                   |                 |                 |     |
|------|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------|-----------------|-----|
| 土地   | 敷地面積                  | 4,510.72 m <sup>2</sup> ※指定管理区域                                              |                 | 駐車場<br>台数       | 30 台程度(小学校と共用部あり) |                 |                 |     |
|      | 内借地面積                 | 該当なし                                                                         | 契約期間            | 該当なし            | 借地料               | 該当なし            |                 |     |
| 建物   | 設置形態                  | <div>市所有</div> <div>賃貸借</div>                                                | 契約期間            | 該当なし            | 賃借料               | 該当なし            |                 |     |
|      | 建物の内容                 | 加茂野保育園、加茂野児童館                                                                |                 |                 |                   |                 |                 |     |
|      | 主要な建物の<br>建築年月        | 平成 11 年 2 月                                                                  |                 | 取得<br>時期        |                   |                 |                 |     |
|      | 延床面積                  | 1,591.69 m <sup>2</sup><br>(1,321.23 m <sup>2</sup> +270.46 m <sup>2</sup> ) |                 | 構造              | RC 造              |                 | 階数              | 2   |
|      | 耐震基準                  | 新耐震                                                                          | 耐震<br>診断        | 不要              | 耐震<br>補強          | 不要              | Is値             | -   |
|      | ユニバーサル<br>デザイン化<br>状況 | 実施<br><div>一部実施</div><br>未実施                                                 | エレベーター          | スロープ            | 自動ドア              | 手すり             | 障がい者<br>用トイレ    | その他 |
|      |                       |                                                                              | 有・ <div>無</div> | 有・ <div>無</div> | 有・ <div>無</div>   | <div>有</div> ・無 | 有・ <div>無</div> |     |
|      | 大規模修繕<br>等実施状況        | 2021 年 3 月空調設備工事、2022 年 2 月防水改修工事<br>2026 年 1 月外部改修工事                        |                 |                 |                   |                 |                 |     |
| 留意事項 |                       |                                                                              |                 |                 |                   |                 |                 |     |

### 3. 管理・運営の現況

|              |                                                                                                     |     |                               |      |                                          |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------------------------------|------|------------------------------------------|
| 開館日数         | 保育園:293 日<br>児童館:292 日                                                                              | 休館日 | 保育園・児童館:<br>日祝日、12/29～<br>1/3 | 開館時間 | 保育園:7:30～<br>18:30<br>児童館:9:00～<br>17:00 |
| 職員数等<br>管理体制 | 保育園:園長1名、副園長1名、保育士(常勤)10名、保育士(非常勤)10名、<br>看護師(常勤)1名、その他6名 計29人<br>児童館:館長1名、厚生員(常勤)1名、厚生員(非常勤)2名 計4人 |     |                               |      |                                          |

#### 4. 施設の維持管理コスト等(保育園分と児童館分合計)

| 市の<br>収<br>支<br>状<br>況                     | (単位:千円) |            | 令和 5 年度    | 令和 6 年度    | 令和 7 年度    | 令和 8 年度 | 指定管理導入前(R4) |
|--------------------------------------------|---------|------------|------------|------------|------------|---------|-------------|
|                                            | 支<br>出  | 支出合計       | 165,647 千円 | 164,711 千円 | 184,481 千円 |         | 112,977 千円  |
|                                            |         | 人件費        |            |            |            |         | 73,185 千円   |
|                                            |         | 修繕料・工事請負費  | 6,069 千円   | 342 千円     | 19,993 千円  |         | 305 千円      |
|                                            |         | 光熱水費       |            |            |            |         | 3,548 千円    |
|                                            |         | 委託費・指定管理料  | 159,578 千円 | 164,369 千円 | 164,488 千円 |         | 31,924 千円   |
|                                            |         | 賃借料        |            |            |            |         |             |
|                                            |         | その他        |            |            |            |         | 4,015 千円    |
|                                            | 収<br>入  | 収入合計       | 13,563 千円  | 11,788 千円  | 11,513 千円  |         | 13,361 千円   |
|                                            |         | 使用料・手数料    | 13,563 千円  | 11,788 千円  | 11,513 千円  |         | 13,361 千円   |
|                                            |         | その他業務収益    |            |            |            |         |             |
|                                            |         | 業務関連収益     |            |            |            |         |             |
| 指定<br>管<br>理<br>者<br>の<br>収<br>支<br>状<br>況 | (単位:千円) |            | 令和 5 年度    | 令和 6 年度    | 令和 7 年度    | 令和 8 年度 | 年度          |
|                                            | 支<br>出  | 支出総合計(a+b) | 110,082 千円 | 130,658 千円 | 134,315 千円 |         |             |
|                                            |         | 支出合計(a)    | 110,082 千円 | 130,658 千円 | 134,315 千円 |         |             |
|                                            |         | 人件費        | 81,616 千円  | 98,594 千円  | 94,647 千円  |         |             |
|                                            |         | 事業費        | 11,667 千円  | 12,146 千円  | 15,380 千円  |         |             |
|                                            |         | 維持補修費      | 216 千円     | 765 千円     | 1,070 千円   |         |             |
|                                            |         | 光熱水費       | 4,555 千円   | 4,660 千円   | 4,291 千円   |         |             |
|                                            |         | 保守点検等委託費   | 12,028 千円  | 14,493 千円  | 18,389 千円  |         |             |
|                                            |         | その他        |            |            | 538 千円     |         |             |
|                                            |         | 自主事業支出(b)  |            |            |            |         |             |
|                                            | 収<br>入  | 収入総合計(c+d) | 130,723 千円 | 135,838 千円 | 132,438 千円 |         |             |
|                                            |         | 収入合計(c)    | 130,723 千円 | 135,838 千円 | 132,438 千円 |         |             |
|                                            |         | 指定管理料      | 128,584 千円 | 128,584 千円 | 128,584 千円 |         |             |
|                                            |         | 利用料金       | 0 千円       | 0 千円       | 0 千円       |         |             |
|                                            |         | その他        | 2,139 千円   | 7,254 千円   | 3,854 千円   |         |             |
|                                            |         | 自主事業収入(d)  |            |            |            |         |             |
|                                            |         |            |            |            |            |         |             |
|                                            |         |            |            |            |            |         |             |
|                                            |         |            |            |            |            |         |             |
|                                            |         |            |            |            |            |         |             |
|                                            |         |            |            |            |            |         |             |
|                                            |         |            |            |            |            |         |             |
|                                            |         |            |            |            |            |         |             |
|                                            |         |            |            |            |            |         |             |

#### 5. 施設の利用状況 保育園分

|                            |    | 令和 5 年度 |  | 令和 6 年度 |      | 令和 7 年度 |      | 令和 8 年度 |     | 指定管理導入前 |      |
|----------------------------|----|---------|--|---------|------|---------|------|---------|-----|---------|------|
| 開館日数                       |    | 293     |  | 293     |      | 293     |      |         |     | 243     |      |
| 年間延利用者数                    |    | 1,763   |  | 1,728   |      | 1,669   |      |         |     |         |      |
| 利用者数(3/1 時点)               |    | 145     |  | 144     |      | 140     |      |         |     | 158     |      |
| 定員                         |    | 174     |  | 174     |      | 174     |      |         |     | 195     |      |
| 部<br>屋<br>別<br>稼<br>働<br>率 | 名称 | 加茂野保育園  |  |         |      | 平日      | 100% |         | 土日祝 | 100%    |      |
|                            | 午前 | 100%    |  | 午後      | 100% |         | 夜間   | %       |     | 計       | 100% |
|                            | 名称 | 加茂野児童館  |  |         |      | 平日      | 100% |         | 土日祝 | 100%    |      |
|                            | 午前 | 100%    |  | 午後      | 100% |         | 夜間   | %       |     | 計       | 100% |
|                            | 名称 |         |  |         |      | 平日      | %    |         | 土日祝 | %       |      |
|                            | 午前 | %       |  | 午後      | %    |         | 夜間   | %       |     | 計       | %    |

## 施設の利用状況 児童館分

|      | 令和 5 年度 | 令和 6 年度 | 令和 7 年度 | 令和 8 年度 | 指定管理導入前 |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 開館日数 | 291     | 293     | 292     |         | 293     |
| 利用件数 |         |         |         |         |         |
| 利用者数 | 7,058   | 6,713   | 6,553   |         | 5,556   |
| 定員   |         |         |         |         |         |

## 6. 事業の実施状況

|         |      |                                                                                                                                 |       |                  |
|---------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|------------------|
| 事業の実施状況 | 事業名  | 加茂野保育園                                                                                                                          | 利用者数等 | 140 名(R8.3.1 時点) |
|         | 事業内容 | 児童福祉法、子ども・子育て支援法にもとづく保育の提供                                                                                                      |       |                  |
|         | 事業名  | 加茂野児童館                                                                                                                          | 利用者数等 | 6,553 名          |
|         | 事業内容 | 児童福祉法にもとづき、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにする。                                                                                       |       |                  |
|         | 事業名  | 加茂野児童館 乳幼児お楽しみ会                                                                                                                 | 利用者数等 | 84 名             |
|         | 事業内容 | 5 月 24 日開催。<br>読み聞かせサークル「ぐりとぐら」公演(大型絵本の読み聞かせ、パネルシアター、体操)等                                                                       |       |                  |
|         | 事業名  | 加茂野児童館 小学生お楽しみ会                                                                                                                 | 利用者数等 | 22 名             |
|         | 事業内容 | 11 月 15 日開催。<br>「ペットボトルこま、空気バズーカの作成を体験。」                                                                                        |       |                  |
|         | 事業名  | 夏休み小学生講座                                                                                                                        | 利用者数等 | 計 164 名          |
|         | 事業内容 | 光るプラ板キーホルダー作成(28 名)、風船バスケット&空気砲ストラックアウト(28 名)、スノードーム作成(30 名)、光るプラ板キーホルダー作成(27 名)、NEW リアルすごろくゲーム(22 名)、スノードーム作成(29 名) ※( )内は参加者数 |       |                  |
|         | 事業名  | 加茂野児童館クリスマス会                                                                                                                    | 利用者数等 | 計 83 名           |
|         | 事業内容 | 12 月 20 日開催。<br>ボランティアに協力してもらい、手遊びや音楽遊びを開催。                                                                                     |       |                  |
| 特記事項    |      |                                                                                                                                 |       |                  |

## 7. 指定管理者制度導入・更新前後の比較

| 項目       | 結果・詳細                                                                                                                                                                                            |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| サービス面    | 指定管理制度導入により主に以下のサービスが増加した。<br>・加茂野保育園舎内での土曜保育。(令和 5 年度より)<br>・おむつのサブスクリプションの導入。(令和 5 年度より)<br>・見守りカメラの設置による監視体制の強化。(令和 6 年度より)<br>・コットの導入。(令和 6 年度より)<br>・医療的ケア児の受け入れ体制の整備。(令和7年度実施。令和8年度より受入予定) |
| コスト面     | 指定管理制度を導入し、指定管理料が新たに発生したことにより、コスト面では上昇している。                                                                                                                                                      |
| 利用者数・稼働率 | 保育園は利用者数に大きな差はないが、指定管理となることで職員体制が整えられ 0 歳児の受入ができるようになった。児童館は指定管理導入前に比べ利用者数が増加している。                                                                                                               |
| 事業実施状況   | 概ね適正に実施できている。保護者からの要望・指摘、満足度アンケートを受け、改善を続けている。                                                                                                                                                   |

|                |                                                                                                                                                                         |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>地域との協働等</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・加茂野小学校と協働し、年長児と１年生の交流会を実施。</li> <li>・民生委員が主催する焼き芋会への参加。</li> <li>・クリスマス会に民生委員を招待。</li> <li>・加茂野フェスタに年長児作成のランタンの展示。など</li> </ul> |
| <p>その他</p>     |                                                                                                                                                                         |